



広報
ここのえ

No.754
2019

3

<http://www.town.kokonoe.aita.jp/>
●第7回野上ひなまつり（野上公民館）
（P10に関連記事）

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

☎ 九重町選挙管理委員会 ☎76-3825

投票日は

4月7日(日)

投票所によって、投票時間が異なりますので入場券でご確認ください。

投票できる方

- 年齢要件 平成13年4月8日までに生まれた方
- 住所要件 **知事** 平成30年12月20日 までに九重町に転入届出をし、引き続き居住している方
県議 平成30年12月28日

大分県内の市町村への転出者について

県内市町村に転出し、新住所地の選挙人名簿に登録されておらず、九重町の選挙人名簿に登録されている場合、「県内に引き続き住んでいることの証明書（最寄りの市町村で発行が受けられ、手数料は無料）」または「住民票抄本」を提示することにより、九重町で投票ができます。

詳しくは、ホームページ
またはお問い合わせください



▲九重町HP



期日前投票について

仕事や旅行などで投票日当日に投票ができない人は、期日前投票ができます。

- 時 間 午前8時30分～午後8時
- 場 所 九重町役場3階302会議室

月 日	3月											4月						
	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月	26 火	27 水	28 木	29 金	30 土	31 日	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日
知 事	告示	期日前投票 3月22日～4月6日																投票日
県 議	期日前投票できません								告示	期日前投票 3月30日～4月6日								投票日

※3/22～3/29に知事選挙に投票された方は、3/30～4/6まで期日前投票、4/7に投票所で県議会議員のみ投票できます。

不在者投票について

入院中や他市町村に滞在中などの事情により選挙当日に投票所へ行けない方は、滞在先の選挙管理委員会、入院・入所中の病院や老人ホーム等（指定施設）で投票することができます。投票用紙等の往復に時間を要しますので、早めに手続きをしてください。

郵便投票について

身体に重い障害がある等の理由で、投票所に行くことができない方（右表に該当する方）は、郵送で不在者投票ができます。

あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要がありますので、早めに申請をしてください。

障害等の区分	障害等の程度	
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能	1級または2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級または3級
	免疫、肝臓	1級から3級まで
戦傷病者手帳	両下肢、体幹	特別項症から第2項症まで
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓	特別項症から第3項症まで
介護保険被保険者証	要介護状態区分	要介護5

目次 2019年3月号

- 4 町づくり会議活動報告
- 8 まちの話題
- 11 **町からのお知らせ**
- 16 心の扉
- 17 ハート降るこのえ
ふるさとの文化財探訪
- 18 図書館だより
- 19 うちの学校
- 20 九重ふるさと自然学校
- 21 暮らしの情報
- 23 休日当番医
人の動き ほか



今月の表紙

3月3日に野上公民館で「第7回野上ひなまつり」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。表紙は、会場に準備された手作りの「貝合わせ」で遊ぶ子どもたちです。友達同士で真剣勝負をしていたその後に、3歳くらいの小さい子も楽しめるようにと遊び方を工夫して一緒に遊んでいたりと、子どもたちのやさしさや地域のイベントならではのつながりを見ることができました。

町からのお知らせ

- 健診受診希望調査 [P11]
- 土地（家屋）価格等縦覧帳簿の縦覧 [P12]
- 農地中間管理事業の活用 [P12]
- このえ学園の取組紹介 [P13]
- まちの担い手応援事業「報告レポート」 [P14]
- シリーズ「障がい福祉」 [P15]
- 国民年金広場 [P16]

2019年

4/1
から

家庭ごみの 出し方が変わります！

1 ペットボトル 必ずラベルをはがす



2 蛍光灯・電球 蛍光灯・電球のみを第2分別の袋に入れる
(割れたものを含みます)



3 台所用アルミホイル・天ぷらガード 第3分別へ変更

4 水銀を使用した製品 透明の袋に入れて資源ごみの日に出す



水銀を使用した体温計 等

5 充電式電池 リサイクル協力拠点へ（町内は梅木電機、ドレミ電器）

詳しくは、2019年度人権・健康・環境カレンダーをご覧ください

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838





平成30年度

町民が考える九重町町づくり会議 活動報告

町民が主体の開かれた町政へ

毎月、役場の会議室で、まちづくりに関することを中心とした幅広い分野について議論を行う会議が開催されています。

この「町民が考える九重町町づくり会議」は町民のみなさんが主役の開かれたまちづくりを行うため、平成12年度に設置されたものです。

委員の皆様が様々なことについて学習、意見を出し合う場であると同時に町政に対する意見や提言を述べ、また、町長からある事柄について意見を求められた場合には審議し、その結果を町長に答申するという役割を持っています。

会議は16名以内で構成され、うち6名以内を公募、10名以内を町長指名で選出します。専門的な事項を審議する場合は、その専門知識を持つ人を会議に加えることもできます。任期は2年間。今年度、新しいメンバーも加わり、第10期の1年目として活動してきました。

第1回	6月28日	・平成30年度年間計画等について
第2回	7月19日	・平成26年度提出の移住定住に関する提言書について（振り返り） ・県内各市町村の取り組みについて
第3回	8月23日	・町における住環境について ・九重町の住宅政策について
第4回	9月20日	・町における職環境について
第5回	10月2日	・お出かけ議会【意見交換会】
第6回	11月29日	・半年間の振り返り （第1回会議～第5回会議）
第7回	12月20日	・移住定住に係る視察研修について
第8回	1月24日	・副町長との意見交換会
第9回	3月1日	・移住定住にかかる視察研修（臼杵市）

今年度、「町民が考える九重町町づくり会議」は、本町においても出生率の低下を始めとした全国的な要因に加え、若年層の恒常的な町外流出などの要因により、人口減少社会が進行していることを受け、

テーマ

『移住定住』

で学習しました。

九重町の『移住定住』

(空き家バンク)



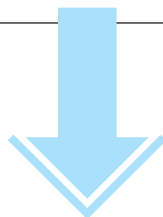
- 今年度、32件の物件登録があり、移住希望者も36世帯の方々に新規に登録をいただいています。移住希望者には随時、希望に合う物件を紹介しており、13世帯の方々が契約を結び、改修等の補助事業を活用しています。

九重町空き家バンクについて

(平成31年3月1日現在)

- 登録物件数 38件 [平成30年度新規登録：賃貸6件、売買26件]
- 利用者登録数 83世帯 [平成30年度新規登録：36世帯]
- 移住相談会 福岡県 5回 (5月19日、8月18日、11月17日、1月26日、3月9日)
大阪府 1回 (2月23日)
東京都 1回 (9月23日)

現状



- 空き家バンク登録数は徐々に伸びつつありますが、移住希望者の希望条件(地域や金額等)に合う物件が少ないことから、移住希望者には十分な紹介ができていません。固定資産税納税通知書での登録依頼やあらゆる場面において空き家をお持ちの方に登録を依頼していきます。

また、今後も各都市で行われる移住相談会に引き続き参加します。

- 仕事の面においても起業や就業など関係団体と連携を図り、サポートしていく必要があります。また、就農希望の方においても、関係機関と連携を図り、町のファーマーズスクール等の事業を展開しながら移住しやすい環境をつくっていきます。

今後

町づくり会議に参加して3年が経過しました。会議を重ねていくうちに町づくりや行政に対して興味関心は深くなり、考える機会も増えました。

今期より座長を務めています。メインテーマが移住定住という事で、私自身も移住者の経験から会議では積極的に議論を重ねている所です。

人口減少は全国的な社会現象となっています。正直歯止めをかけるのは簡単ではありません。町づくりは他人事ではなく、町民一人ひとりが参加し考えていくものだと思います。

私も一町民としてできることから一歩を踏み出したいと考えており、まずは移住者のコミュニティを作ろうと計画しています。時には10年前の移住してきた頃の気持ちに戻ってみたい、今では受け入れる側の立場で考えてみたい・・・。

目に見えてわかるような大きな成果はないかもしれませんが、小さな何かが変化したらいずれは大きく変えることができるかもしれません。その小さくとも着実な一歩をまず踏み出すのです。

これからも会議に参加し、もちろん会議に限らず行政と協力しながら、私自身も民間の強みを生かして魅力と未来のある九重の町づくりを進めていきたいと思っています。



座長
佐藤 繁さん

移住定住にかかる視察研修

in 臼杵



3月1日（金）に、委員9名が臼杵市で視察研修をしてきました。

臼杵市では、移住を検討している方が一定期間滞在して、ゆっくりと臼杵の雰囲気や魅力を味わい、居住地域や住居などを選定できるように、移住体験滞在施設「臼杵おためしハウス」を設置しています。

🏠 うすきおためし暮らし



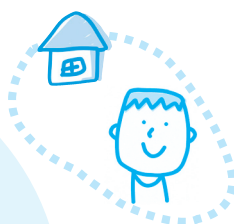
🏠 臼杵おためしハウス



日野由紀子さん（6期目）

他の市町村に比べ、移住定住の取り組みは遅かった臼杵市ですが、受け入れ態勢の構築からスピード感をもって「住みたい田舎ランキング」の上位に昇る目覚ましい施策を見せています。

移住・定住相談、空き家バンク対応のワンストップ化を行い、協働まちづくりグループに一本化など、行政の対応の柔らかさを感じました。また、速やかな情報発信が移住希望者や移住者や地元の人たちの繋がりの強化になっていると思いました。「暮らし」に重点を置いているという職員の言葉が心に残りました。



なのおま
原田 直昌さん（4期目）

移住者が中心となり暮らし全般の改善策を出し合う目的で「100人スコア」というバザーを毎月10日に行っており、移住者と地域住民のコミュニケーションの場を作っていることや「お試し体験ハウス」の開設、「移住定住モニターツアー」の実施など様々な取り組みを行っています。

九重町は冬が特に寒いので「薪ストーブの補助」など移住者には特典を付けることも考える必要があると感じました。



山本久美子さん（3期目）

人口減少をゆるやかにすることを目標にして、移住・定住の施策を市民と行政が気持ちをひとつにして取り組まれている様子を感じ取ることができました。

「住みやすさ」とは何か」九重町に生まれ育ち愛する私も改めて考えました。言葉にして具体的に表現することは難しい中で、それぞれが暮らしやすさを探り、地域が支えていくことではないかという臼杵市の担当の方の言葉が印象に残る視察研修となりました。



田中 美幸さん（3期目）

移住制度をスタートさせてから「住みたい田舎ランキング」で上位になるまでの展開の速さ、フットワークの軽さにびっくりしました。あれこれ考えすぎるよりもまず前に進んでみるということと横とのつながりがあるなあという事に感心されました。

あと移住してこられる方に寄り添った進め方をしていることに人としての温かさを感じ、九重町も、まずは動いてみることに、失敗してもやり直せば良いのだから・・・と思いました。

研修には参加できませんでしたが、第10期は、^{なのおのり}穴井洋一郎さん（4期目）、^{ひなこ}平猶法さん（2期目）、日野隆一郎さん（1期目）、梅木一生さん（1期目）、江上日南子さん（1期目）が委員として活動しています



大野 君代さん（3期目）

臼杵市は縦と横の連携がしっかりされていて行政の移住者に対しての支援体制が充実しているように感じました。市全体が移住者を大切に思っており、移住者も市を大切にしている感じで暖かさを感じました。



臼杵市役所での視察研修のようす



藤原智恵美さん（3期目）

行政と地域の縦と横との繋がり、人に対しやさしさ、あたたかさを強く感じ、臼杵市が住みたい町の上にランクインされていることが理解できたように思いました。

移住定住という観点から考えて本当に住んでみたいと思う方の志に寄り添いサポートするという取り組みは本当に素晴らしいと思いました。私たちも一人でも多くの方に住んでいただけるよう寄り添っていかなければいけないと感じました。



水口 ^{よしこ} 良子さん（3期目）

臼杵市が移住定住促進にかける力の大きさを感じました。IターンやUターンを検討している人たちへの働きかけ、情報発信、支援などがわかりやすく、資料が作成されていることで興味のある人が安心して、将来の暮らしを考えることができるようにシステム化され、具体的に相談ができるようになっているところが九重町と違うことを学びました。

私も移住者ですが、町の取り組み方で移住支援システムの充実が大きな差になっていることもわかりました。



佐藤 繁さん（2期目）

住みたい田舎ランキングの上位に選ばれるにはそれなりの理由があることがわかりました。充実したサービス内容は勿論ですが、行政、住民と移住者がお互い理解し協力し合えることが非常に大切であり、簡単なようで一番難しい部分ではありますが、九重でも問題を一つひとつクリアしていきながら九重ならではの定住促進の形づくり、結果を求めて取り組んでいきたいと思いました。その為の第一歩として移住者コミュニティづくりをこれから目指していきます。



軸丸 ^{ゆきよし} 幸義さん（1期目）

当初は大したことはないだろうとたかをくくっていましたが、臼杵市の取り組みを聞く限りは「住んでみたい町」1位になるだけのことはあるなというのが率直な感想です。

特に行政のシステムや仕組みがしっかりと構築され、すぐに対応できるように考えられています。

お試しハウス等は九重町でもすぐには実行できると思うので、いいところはマネして改良し、九重町らしさを出していかなければと感じました。



●お問い合わせ 企画調整課 まち・ひと・しごと戦略グループ ☎76-3807

2/10 “おもてなし”であたたまる



福岡県からバイクで訪れていた方には、「上手い！」と声があがっていました

九重“夢”大吊橋で「おもてなし餅つき大会」が開催されました。

吊橋を訪れていた観光客の方々は、つきたての餅が入ったぜんざいや甘酒のおもてなしに、冷えた体が温まり笑顔になっていました。

また餅つき体験も行われ、大人から子どもまで多くの方が参加しました。

2/10 冬の澄んだ夜空に大輪咲く



間近で上がる大迫力の花火に見入っていました

宝泉寺温泉で「おもてなし冬花火」が開催されました。

ステージイベントでは九重樽太鼓の演奏や野良レンジャーの司会によるビンゴ大会等が行われ、会場を楽しませていました。

会場のカウントダウンで打ち上げが始まると、色鮮やかな約1300発の花火に訪れた人は見入っていました。

2/12 一から作り上げた「九重九茶」



(左から) 商工会女性部部长 梅木ひとみさん、副部长 森照代さん、日野町長、副部长 大野君代さん

1月28日に大分市で行われた「平成30年度商工女性の主張発表県大会」で最優秀賞を受賞された森照代さんが報告に訪れました。

商工会女性部は平成28年度から薬草茶の「九重九茶」の開発を始め、昨年度商品化しています。この取組について森さんが発表し、今回の受賞となりました。

2/20 100歳おめでとございます



財津モモカさん（1列目中央）は花の手入れをすることが好きで、入所施設の部屋にも花を飾られています

2月20日に財津モモカさんが100歳の誕生日を迎えられました。

日野町長が「財津さんを含む先輩方のおかげで今の九重町があります。これからも長生きしてください」とお祝いの言葉を述べ、賞状・花束・記念品を贈りました。これからも、九重町最高齢を目指して長生きしてください。



2/17 新春にみんなで笑っていい年に



主催・九重ライオンズクラブの「世界に一つだけの花」では花びらが舞う中、大きな花が咲きました



大会の最後を締めつけたのは、知名士による歌謡ショー



夢サロンにわかづくり一座「金色夜叉」は明珠弁満載



初出場した南山田地区放課後児童クラブのダンス



九重町を舞台にした社会福祉協議会による寸劇



九重町老人クラブ連合会女性部の舞踊で「人生一度」



今年20周年記念公演が行われる町民劇場も寸劇で参加

笑いがたくさん

2/20 二豊路駆け抜ける春に大声援

「第61回県内一周大分合同駅伝競走大会」が2月18日から22日までの5日間で行われ、熱戦が繰り広げられました。

大会3日目の玖珠郡区間は、日野町長の号砲合図で豊後中村駅前を再スタートし、町内を力走しました。

県内を駆け抜けた玖珠郡チームは、総合12位でゴールしました。



恵良（東飯田）



釘野交差点（野上）

●応援大賞にエントリーした団体



▲隣保館ハッスルシルバース



▲商工会女性部



2/20のベスト3に「いきいき夢サロン・コスモス会（鹿伏）」が選ばれました

3/3 春の訪れを喜ぶひなまつり



野上地区の方からの寄贈により、会場いっぱいにひな人形が飾られました

野上公民館で「第7回野上ひなまつり」が開催されました。

ひな人形が飾られたホールでは、来場者が一つひとつ表情の異なるひな人形を眺めながら、春の訪れを告げるひなまつりを喜ぶ姿が見られました。

また、手作りひなあられ等のおもてなし、和紙の雛人形作りや貝合わせ等も行われ、子どもから大人まで一緒に楽しんでいました。



真剣勝負の「ここのえ自慢かるた」

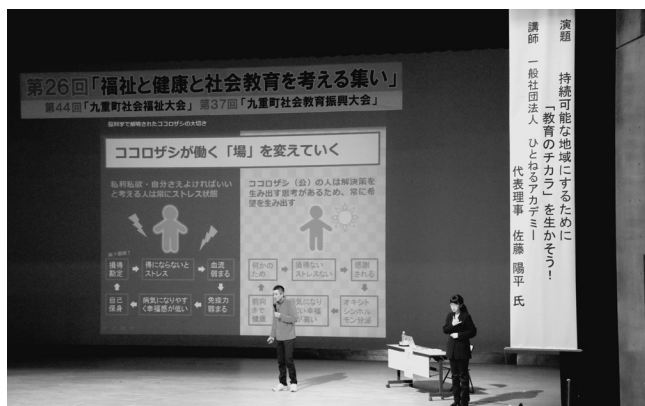


貝合わせも人気で、子どもたちが入れ替わりで参加



ひな人形やつるし雛作り

3/2 学び合い・支え合う地域に



人と地域が元気になるために大切なこと等について講演

九重文化センターで「第26回福祉と健康と社会教育を考える集い」が開催されました。

大会では、社会教育または社会福祉で活動された方々の功績に対して功労者表彰が行われました。また、佐藤陽平さん（ひとねるアカデミー代表理事）より、持続可能な地域にするためには、志と対話、体験が大切であるという内容の講演が行われました。

町民無料招待

CALLING MOUNTAIN

音楽ライブ、トークショー、ワークショップ、アクティビティ等で、山の持つ、色とりどりの魅力にふれることができるイベントです。

と き 4月13日(土) 10:00から
4月14日(日) 12:00まで
ところ くじゅうやまなみキャンプ村

- 九重町民の方は無料で2日間入退場できます。チケット購入不要です。受付にて顔写真付き身分証明証（免許証、パスポート等）をご提示の上、リストバンドに交換してください。（一般チケット、15歳以下無料、前売り：¥5,000、当日：¥6,000）

- イベントの詳細は、イベントホームページをご覧ください。



問 商工観光・自然環境課 ☎76-3150

平成31年度健診受診希望調査を行います ～年に一度健診を受けましょう～

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

健診受診希望調査票を、3月の区長文書（または郵送）で各世帯にお配りしています。事前に提出していただくと、健診日当日、スムーズに健診を受けることができます。

1 健診受診希望調査で申込み

▶ 申込方法は簡単！

①調査票が届いたら

②健診日程を確認して、
検査項目等を記入

③調査票を返信するだけ



平成31年度健康診査受診希望について (調査票)

〒879-0000 九重町大字〇〇1234番地(〇〇〇)

お申込みをいただく、住所や氏名を印字した問診票を、健診日の10日前までにお送りできます。

九重 太郎 様

No. 131

〒879-0000 九重町大字〇〇1234番地(〇〇〇)

記入例

区 分	胃がん検診	乳がん検診	子宮頸がん検診	前立腺がん検診	尿検査	聴覚検査	視力検査	歯科検診	その他
記入例	1. 受ける 2. 受けない 3. 受ける 4. 受けない 5. 受ける 6. 受けない 7. 受ける 8. 受けない 9. 受ける 10. 受けない 11. 受ける 12. 受けない 13. 受ける 14. 受けない 15. 受ける 16. 受けない 17. 受ける 18. 受けない 19. 受ける 20. 受けない 21. 受ける 22. 受けない 23. 受ける 24. 受けない 25. 受ける 26. 受けない 27. 受ける 28. 受けない 29. 受ける 30. 受けない 31. 受ける 32. 受けない 33. 受ける 34. 受けない 35. 受ける 36. 受けない 37. 受ける 38. 受けない 39. 受ける 40. 受けない 41. 受ける 42. 受けない 43. 受ける 44. 受けない 45. 受ける 46. 受けない 47. 受ける 48. 受けない 49. 受ける 50. 受けない 51. 受ける 52. 受けない 53. 受ける 54. 受けない 55. 受ける 56. 受けない 57. 受ける 58. 受けない 59. 受ける 60. 受けない 61. 受ける 62. 受けない 63. 受ける 64. 受けない 65. 受ける 66. 受けない 67. 受ける 68. 受けない 69. 受ける 70. 受けない 71. 受ける 72. 受けない 73. 受ける 74. 受けない 75. 受ける 76. 受けない 77. 受ける 78. 受けない 79. 受ける 80. 受けない 81. 受ける 82. 受けない 83. 受ける 84. 受けない 85. 受ける 86. 受けない 87. 受ける 88. 受けない 89. 受ける 90. 受けない 91. 受ける 92. 受けない 93. 受ける 94. 受けない 95. 受ける 96. 受けない 97. 受ける 98. 受けない 99. 受ける 100. 受けない								

行政区で割り当てて健診日を印字していますが、変更できます。また、提出後でも項目や健診日は変更できます。

▶ 調査票の提出期限 4月5日(金) まで

※未提出・未記入の方へ、9月～11月頃に受診案内を再度お送りします

●集団(巡回)健診の日程と会場

	と き	と ころ	その他
6月	4日(火)、5日(水)	保健福祉センター	●受付時間(各会場同じ) 午前8時30分～ 午前10時30分 ●☐で囲んだ日は、乳房超音波検査と託児があります ①乳房超音波検査は、40歳未満の方が対象で、先着30人です。※予約優先 ②託児は予約が必要です。 ①・②のいずれも日付を指定のうえ、1週間前までに保健福祉センターへ電話または来所でお申込みください。
	6日(木)	泉水コミュニティセンター	
	7日(金)	飯田公民館	
	11日(火)、12日(水)	東飯田地区体育館	
	18日(火)	淮園小学校体育館	
	21日(金)、24日(月)、25日(火)	保健福祉センター	
	26日(水)	野矢小学校体育館	
	28日(金)	南山田公民館	
9月	27日(金)、29日(日)	保健福祉センター	
11月	24日(日)、25日(月)	保健福祉センター	

2 申込みいただいた健診日の10日前までに、問診票・大腸がん検査容器等の検診セットが自宅に届きます

3 健診を受けます

4 健診結果を確認しましょう

要精密検査という結果が出た場合、必ず医療機関で精密検査を受けてください。



土地（家屋）価格等縦覧帳簿の縦覧について

●お問い合わせ 税務課 ☎76-3803

固定資産の価格等を記載した帳簿の縦覧により、自己の所有する土地・家屋とほかの土地・家屋との比較ができます。

- ▶ **縦覧期間** 4月1日（月）～5月31日（金） ※土日、祝日を除く
午前8時30分～午後5時
- ▶ **縦覧場所** 税務課（役場1階）
- ▶ **必要なもの** 運転免許証などの本人確認書類、代理人の場合は委任状



▶ 閲覧できる方

	縦覧できる方	縦覧できる内容
土地価格等縦覧帳簿	町内の土地の 固定資産税納税者	町内で課税対象になっている土地の所在、 地番、地目、地積、価格
家屋価格等縦覧帳簿	町内の家屋の 固定資産税納税者	町内で課税対象になっている家屋の所在、 家屋番号、種類、構造、床面積、価格

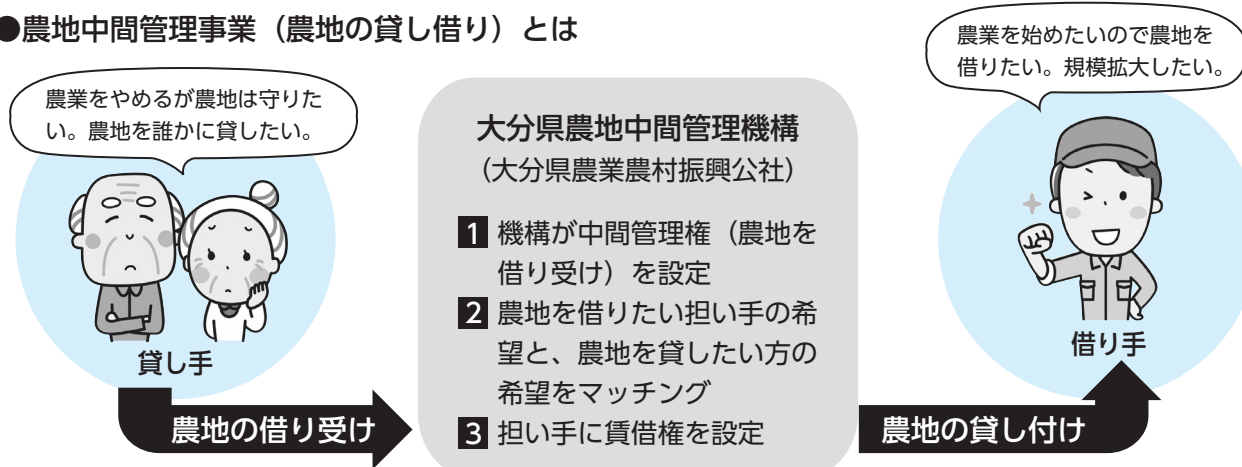
●納税者の同居親族で納税者から委任を受けた方及び納税者の代理人として委任状等を提示できる方等も縦覧することができます。 ●資産の所有者であっても納税者でなければ縦覧できません。償却資産は対象外です。 ●所有する土地・家屋の課税内容は、5月にお送りする納税通知に同封する固定資産税（土地・家屋）課税明細書でも確認できます。

安心な農地の貸し借りに「農地中間管理事業」をご活用ください！

●お問い合わせ 農林課 ☎76-3804
農業委員会 ☎76-3805

農地の有効利用や地域の農地利用の効率化を進めるため、大分県農地中間管理機構の農地中間管理事業をご活用ください。

●農地中間管理事業（農地の貸し借り）とは



- 借り受け可能な農地の基準
 - ・再生不能と判断される遊休農地ではない
 - ・貸付の可能性が著しく低い農地ではない
 - ・相続手続きが完了している農地（未相続の場合はご相談ください） 等
- 「農地を貸したい」「借りたい」場合や、今後農地を管理できなくなるといったご相談は、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員会にお気軽にご相談ください。

ここのえ学園の“グローバルチャレンジプラン”等の取組のようす

●お問い合わせ 九重町教育委員会 教育振興課 ☎76-3834

ここのえ学園の6つの主要な施策のうち、4つの取組について紹介します。(5月号に主要な施策、7月号にコミュニティ・スクールの取組、9月号・1月号にここのえ学園の推進を掲載)

グローバルチャレンジプランの取組



小学校4年生以上を対象とした イングリッシュキャンプ



4年生以上の児童16名とALT派遣会社であるグローバル教育推進機構の協力を得ながら、ALT5名と看護師1名、スタッフ4名で8月10日から1泊2日で実施しました。英語を使用した様々な活動、野外炊飯、キャンドルファイヤーなどを行いました。充実した楽しい活動になりました。来年度も実施予定です。



12月9日～11日にここのえ緑陽中学校の生徒5名、校長、生徒会担当の教諭、町長、役場の担当者2名が台湾を訪れ、交流を深めてきました。中学生の交流では、英語で学校の紹介、剣道の合同練習、日本の遊びを行いました。今後、姉妹校提携に向けて取組を推進していく予定です。

ここのえ緑陽中の生徒が台湾高雄市 だいわん大灣國民中・鳳山高中の生徒と交流



その他の取組



◆教育のICT化の推進

6小学校にタブレット端末を導入しました。学級で授業を行う場合に1人1台になるような台数を導入し無線LAN環境も整えました。教科書に沿った復習問題を行ったり、調べ学習などの発表ができたりするソフトウェアも導入しています。学校で積極的に活用できています。来年度は中学校にも導入予定です。

◆九重町学校教育振興基金の新設と活用

児童生徒の教育活動を支援するために新設されました。食育に係わる研修やボランティア活動、地域との交流活動など学校の特色を活かした取組を行うために活用されています。

◆教職員の働き方改革の推進

教職員の働き方改革の一貫として、九重町でも出退勤時間の把握、スクールサポートスタッフ(1名)・部活動指導員(4名)の配置、「九重町の部活動に関する方針」の作成などに取り組んでいます。今後も国の方針を受けて先生方の働き方改革に取り組んでいく予定です。

まちの担い手応援事業報告レポート

ー九重町の特産品活用&販売促進プロジェクトに関する研修報告ー

●お問い合わせ 社会教育課 ☎76-3823

●期 間 平成30年9月11日～9月13日

●場 所 三重県内

●参加者・報告者 甲斐 大史

「みえジビエ」、「伊勢やまだ大学」の取り組み、また伊勢市が観光のまちとして取り組んでいる浦田町の「おはらい町」と「おかげ横丁」などは非常に先進的であったが、やり方を少し変えれば九重町でも行えることが多くあった。

特にジビエに関しては食肉としての品質を高めることを地域全体で取り組むことが大切であるが、少人数の猟師と料理人が手を組んでともに懸命に努力をすれば、「みえジビエ」に負けない九重のジビエ料理が提供できる可能性を見ることができた。

また依然800万人を超える観光客が来ており、一見賑わって見える伊勢市でも、全国各地の観光地が抱えている課題と同じ課題を抱えていることがわかった。

観光業が主幹産業である九重町はまさに同じ課題を抱えており、いかにしてまちの新陳代謝をはかって若い世代の移住・定住やUターンにつながるかが非常に重要であることを改めて感じる事ができた。



みえジビエ認定第1号店



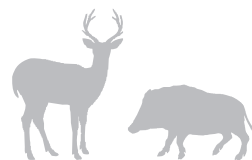
鹿肉のみえジビエ料理



イベントで九重町の特産品をプロモーション

これまで様々なワークショップやセミナー・講演会で、それぞれの課題や取り組みなどの事例をたくさん勉強させていただいた。先述したようにどの自治体や県でも似たような課題に直面し、暮らし方、生き方改革が必要になってきている。都会と田舎では抱える問題に違いはあるが、皆一様に困窮してきている。

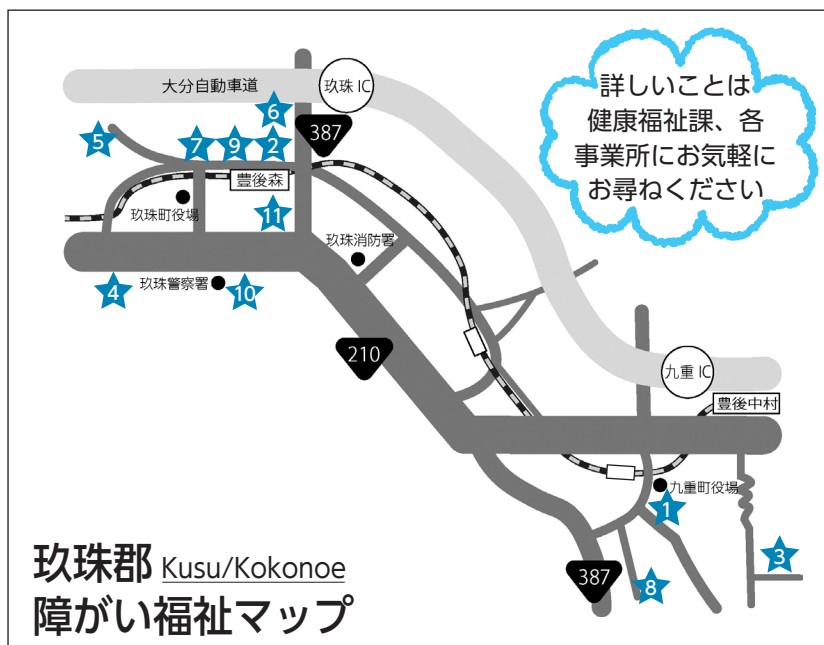
大切なのは豊かだと思える暮らしであり、それぞれの問題を、お互いで解消しあいながら生きていくことが大切になってきていると実感してきている。その中で、この九重の豊かな自然環境を守り、継承してゆきながら、九重らしい生き方とアプローチで都市との交流を図り、より魅力的な九重町を発信していきたいと強く感じ、この町の担い手として成長し、産業の発展につなげる行動へとシフトしていきたい。



まちの担い手応援事業とは？

- 幅広い視野と優秀な技術及び能力を身につけ、まちの担い手として主体的にまちづくりに関わる（関わりたい）人に対して補助する制度です。
- 詳細は社会教育課までお問い合わせください。

障がいのある方の日常生活の支援や障がい福祉の増進のために活動されている、玖珠郡内の障がい福祉サービス提供事業所と障がい者団体を一覧にしました。



九重町社会福祉協議会

九重町後野上 17-1 ☎76-3267
福祉機器・車両の貸し出し /
計画相談支援 / 居宅介護 / 生活介護 /
移動支援 / 訪問入浴サービス等



玖珠町社会福祉協議会

玖珠町岩室 24-1 ☎72-5513
福祉機器貸し出し / 居宅介護 /
生活介護 / 移動支援



一般社団法人 夢の会
Ohana (オハナ)

九重町田野 1726-320
☎79-2323
就労継続支援 B 型



玖珠郡医師会立
老人保健施設はね

玖珠町山田 2696
☎72-5550
短期入所 (在宅難病)



NPO 法人 SAKURA 会
ほほえみ工房 玖珠

玖珠町四日市 174-1
☎72-6035
就労継続支援 B 型 / 居宅
介護 / 移動支援 / 行動援護



楠繁株式会社 こいのぼり
ぎりかぶ

玖珠町帆足 233-6
☎080-9247-891
共同生活援助 /
就労継続支援 B 型



地域生活支援センターはぎの
相談支援事業所はぎの
このえ夢ステーション

九重町町田 554-1 ☎78-8882
計画相談支援 / 一般相談支援 /
自立訓練事業



社会福祉法人 暁雲福祉会
ウィンド 2
玖珠・森のクレヨン

玖珠町帆足 449-1 ☎72-2424
就労移行支援 / 就労継続支
援 A 型 / 共同生活援助



社会福祉法人 くらっぴ
こども発達支援センター あ〜く
こども相談支援センター のあ

玖珠町塚脇 581-1 ☎72-1023
児童発達支援 / 保育所等訪問
支援 / 放課後等デイサービス /
計画相談支援



社会福祉法人 すぎのこ村
わ〜くすたんぼぼ
(どり〜むたんぼぼ)

玖珠町塚脇 640-3 ☎73-9110
(玖珠町山田 87-1 ☎72-6556)
就労継続支援 B 型 / 生活介護 /
放課後等デイサービス

障がい者団体の紹介

- ・玖珠町身体障害者福祉協会
- ・玖珠郡知的障がい者 (児) 育成会たんぼぼの会 (親の会)
- ・九重町身体障害者福祉協会
- ・NPO 法人 玖珠むつみ会 (地域活動支援)

産前産後期間の国民年金保険料が免除となります！

●お問い合わせ 住民課 ☎76-3802

日田年金事務所 ☎0973-22-6174

出産予定日（または出産日が属する月）の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除になる制度が、平成31年4月より始まります。

免除された期間は保険料を納付したものととして、年金受給額に反映されます。なお、出産予定日の6か月前から提出することができます（※平成31年4月以降に提出してください）が、出産後に届出することもできます。

- 対象者 「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方
- 必要書類 出産前に届書を提出する場合は、母子健康手帳。
※出産後に届書を提出する場合は、母子健康手帳は原則不要。ただし、出生した子と別世帯の場合は出生証明書など出産日及び親子関係を明らかにする書類が必要。
- 届出先 住民課国保年金グループ（役場1階）
- その他 ◎多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する月の3カ月前から6カ月間が免除されます。
◎平成31年2月に出産した場合は、平成31年4月分が免除対象です。



4月の 年金相談

●とき 4月24日（水）午前10時～午後3時

●ところ 九重町役場1階102会議室

※予約が必要です。日田年金事務所までご連絡ください

幸せになろうね



「ぬくもり」

No.272

♪ どこかで「春」がうまれてる
どこかで氷がながれ出す
山の三月 そよかぜ吹いて
どこかで「春」がうまれてる

この歌は「どこかで春が」という歌です。大正12年に発表され、春のぬくもりを感じ、人々に愛された歌です。「ぬくもり」どんなことをイメージしますか？

周りの人に聞いてみました。「ぬくもり」からイメージすることは？まず「あたたかさ」「やさしさ」「信頼」「ふれあい」などあたたかいイメージ。人間の体温、手、ホッカイロ、温泉、セーター、鍋物のゆげ、等々たくさん、人それぞれのイメージがあることがわかりました。私の頭の中で浮かんだ光景それは、「おしくらまんじゅう」。寒い冬に子どもたちが体を寄せ合い遊びながら暖を取り、おしくらまんじゅう押されて泣くな～とワイワイいいながら、掛け声に合わせて歌ったわらべうた。歌いながら友達と遊んだ記憶です。ふと、今、子どもたちは、この遊びを知っているだろうか？と思いました。

「ストローク」という言葉があります。心理的な「ストローク」とは、「存在を認める行為」

「あなたの存在を知っていますよ」というメッセージのことです。心の栄養、生きるエネルギーであり、心の健全な成長や健康のために「ストローク」が必要だと言われています。

- *朝起きて「おはよう」とあいさつすると、「おはよう、今日はいい天気ね」と相手も笑顔で返してくれる。
- *頑張っている姿を見て、そっとコーヒーを差し入れる。
- *小さい子どもが泣いていたなら、ぎゅっと抱きしめて体をさすってあげる。

「心の交流」何気ない交流やあたたかい言葉かけから、心が通い合い、安心感やお互いの信頼も深くなり、人としての人間味や心の豊かさが増し、人間関係を築いていけるのだと思います。「ストローク」は、決してお金では買えないものです。日常の暮らしの中で、様々なコミュニケーションを通して、たくさんの人と人のふれあいから心に栄養を与え、

「優しい心の扉」を開けていきたいと思います。

さあ、春はそこまで～。桜の花も咲きはじめます。桜は、冬の間、寒さに耐え、力を蓄えてじっと春を待ち、花を咲かせます。そして、人々に笑顔と元気を与えてくれます。私も心に栄養をたくさん補給し、春にむかって笑顔と元気を～。

九重町隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

3月のハート降る♡このえ

「長者の池」からつながったこと

九重町に縁のある方から、絵画を寄贈して頂きました。飯田高原の池と九重連山をモチーフとした見事な油絵です。タイトルを「長者の池」といいます。あまりにもすばらしい絵でしたので、6年生の子どもたちよりお礼のお便りを作者に送りました。すると、寄贈頂いた作者の方から、卒業を前にした子どもたちへメッセージが届きました。

～前 略～

私がなぜ、中津市に在住しながら九重町の風景を描くかということですが。私も学校を出てから、会社の仕事であちこち出歩きました。北海道や富士山周辺の景色はすばらしいのですが、私がふるさとを離れて忘れられない景色はなんと言っても、別府・九重・阿蘇の風景でした。皆様方（6年生）は、間もなく中学生・高校生となって将来故郷を離れた地で、生活する可能性があります。ふるさとを離れば離れるほど、このすばらしい風景、それに九重町の心温まる人々の姿が思い浮かぶと思います。

日本全国の人々を相手に仕事をするとなると九州の人たちが一番です。しかもその中で、大分県と九重町の人々風景は最高です。このことを常に意識して、世の中に巣立ってくださいます。小学校を卒業される皆様方に私からの「贈る言葉」です。

～後 略～

一つの絵を通してのつながりが生まれました。ふるさとを思う心のあり方を町外の方からそっと教えられた気がします。このメッセージを胸に6年生は、今春小学校を巣立っていきます。その姿を「長者の池」が見送ってくれることでしょう。

九重町小学校教員

伝えたい「ちょっといい話」「心あたまる話」をぜひお寄せください。

ハート降るこのえ担当 阿部 征則

郵便の場合は、〒879-4895 九重町大字後野上8-1 九重町役場企画調整課まで

ふるさとの文化財探訪

第59回

玖珠神楽の神楽面及び神楽道具の修繕

九重町文化財調査員 竹野 孝一郎

明治25年10月9日、梅林山（上旦天満社）の祭典に宝八幡宮の神官甲斐三郎と松木伝七が参詣し、麻生是栄の家へ宿泊した。甲斐と松木は、以前から神楽道具の修繕については是栄に依頼してきた経緯があり、この日も強い要請があった。神楽道具修繕委員会を結成し、委員には麻生是栄・松木伝七両名がなり、明治26年10月から郡内の有志・村民の間をまわって寄付を依頼している。

翌27年5月5日に、麻生元三が面の塗替えにかかる費用の見積りのため、博多行町の人形師早川善三のもとを訪ね、極上の塗替えで20銭ということであった。6月7日には、菅原から神楽道具を取寄せ、9日には下旦から神楽道具四棒が取寄せられている。8月21日には、神楽道具の一部を新調するため、森町の有田屋へ注文した。

明治28年5月4日に、麻生元三の宿所へ神楽面49枚を送り、10日に早川善三と会って神楽面を見せ、最終的な塗替えの値段と納期を決めて玖珠へ帰った。10月3日に、牧口八幡社において塗替えで新しくなった面の面開きが行なわれた。

明治28年の面の塗り替えを請負った職人は、博多行町の博多人形師の早川善三という人が行なっている。現在使用していない面2点の裏側に、「筑前博多行町 人形細工所 早川善三」と朱印を押した和紙が残っている（写真）。早川は『博多人形沿革史』によると土物人形（いわゆる博多人形）と細工人形の兼業であったと紹介されている。

早川については、それ以上のことはほとんど分かっていない。博多人形師の系統には、土物人形師と祇園山笠の山笠人形を作る細工人形師がある。細工人形は、軽木を使った木偶人形であるが、早川はその両方を兼業でやっていたようである。そのほかにも、3月の雛飾り、5月の節句飾りの製作といったことも、早川からの書簡で知ることができる。塗り替えを依頼した麻生是栄は、早川を「塗師」といつている。いずれにしてもその塗り実は古い古色のある落ち着いた仕上がりである。

明治28年に塗り替えられた神楽面49枚の内29枚が「上塗替」、20枚が「地塗替」の二通りの塗替えを行っている。これは、「上等」・「下等」ということではなく、「地塗替」は胡粉下地からの塗り替えで、「上塗替」は胡粉上地からの塗替えと考えられ、「地塗替」の単価が高いことから分かる。



早川善三の貼紙

好評につき第2弾!

『野菜づくりのコツと裏ワザ』 ～図書館園芸講座～

図書館
園芸講座
第2弾

昨年の秋、(10月24日) 野菜作りに関する第1回「図書館園芸講座」を文化センターで行いました。放送を聞いた方やチラシを見た方など多数ご参加いただき、大盛況に終わりました。参加者の皆さんから『またぜひやってほしい』という声があり、今回第2弾を企画しました。なぜ今かといいますと…もうすぐ春夏野菜の種まきをする時期だからです! 種まきの前に知って得するコツや裏技をぜひ学んでいただければと思います。参加はもちろん無料です。先着30名で、定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください!! ★九重町図書館 ☎ 76-3888★

『野菜づくりの
コツと裏ワザ』

4月3日(水)

時間: 11時～12時

場所: 文化センター

「大会議室」にて



『子どもの本・読み聞かせ研修会』

☆☆ご参加ありがとうございました☆☆

2月2日(土)・2月16日(土)2回にわたり、学校や図書館、地域で子どもの読み聞かせボランティアをしている方を対象に研修会を行いました。つい忘れがちな基本、迷ってしまう本選びなど、すぐに役立つ情報が盛りだくさんの、大変ためになる研修となりました。参加された皆さまの益々のご活躍を期待しています!! 本選びに困ったときはいつでも図書館をご利用ください。

お知らせ

●「おはなし会」毎月第2土曜日 10:30～11:00

3月のボランティアグループは「ぶちトマト」のみなさんでした。

4月は「チームそらまめくん」の皆さんです! (4月13日予定)

だんだんと春の足音が聞こえてきました。おはなし会で楽しんだ後は図書館を散策しませんか? あなたにぴったりの本と出会えるかも



◀2月のおはなし会の様子



新刊・新着図書案内

～年度末…何かと忙しいですが、図書館でホッと一息ついてください

●児童書・コミック

ゆきのように いもとうこ
はみがきさん せなけいこ
オフロケット ザ・キャビンカンパニー
きょうはたんじょうび 中川ひろたか
それしかないわけないでしょう ヨシタケシンスケ
イラストでわかりやすい昔の道具百科 岩井宏寛
10歳の君に贈る、心を強くする26の言葉 岩村太郎
中学生のためのスイーツの教科書 おかやま山陽高校製菓科
3月のライオン 14巻 羽海野チカ

●一般図書

御内儀の業 口入屋用心棒シリーズ43巻(文庫) 鈴木英治
奈緒と響音 居眠り響音新シリーズ1巻(文庫) 佐伯泰英
鼠、地獄を巡る シリーズ9巻(文庫) 赤川次郎
宝島(直木賞受賞作) 真藤順丈
ニムロッド(芥川賞受賞作) 上田岳弘
1R1分34秒(芥川賞受賞作) 町屋良平
常設展示室 原田マハ
信長の原理 垣根涼介
ベルリンは晴れているか 深緑野分
カーテンコール! 加納朋子
いい女、ふだんブツ散らかしており 阿川佐和子
駄目な世代 酒井順子
ロボット・イン・ザ・ハウス デボラ・インストール

心霊電流 上下巻 スティーヴン・キング
AIに勝てるのは哲学だけだ 小川仁志
一日一生 酒井雄哉
平気で他人を攻撃する人たち 加藤諦三
小学生のおかたづけ育 Emi
アドラー式働き方改革仕事も充実させたいパパのための本 熊野英一
妻のトリセツ 黒川伊保子
地方議員のための役所を動かす質問のしかた 川本達志
なんとめでたいご臨終 小笠原文雄
“手のカタチ”で身体が変わる! 類家俊明
年をとってもちがまないまがらない 船瀬俊介
ボケないレシピ 麻生れいみ
お菓子の包み紙 甲斐みのり
樋口愉美子のステッチ 12 か月 樋口愉美子
りんご、レモン、いちご、栗のお菓子と料理 有元葉子
家1軒まるごとスッキリ!週末3日でかなう片づけ術 石阪京子
凡人のための地域再生入門 木下斉
これから始める人の狩猟の教科書 東雲輝之
好日日記 季節のように生きる 森下典子
一切なりゆき 樹木希林のこぼれ 樹木希林
白髪のうた 市原悦子
「さみしさ」の研究 ビートたけし
天皇陛下の本心 山本雅人
麦酒(ビール)とテポドン 文聖姫

九重

くらしの学校



2月24日（日）今年度最後となる第10回目の授業が開催されました。

全ての授業を受講して下さった2名に『九重くらし認定証』を交付し最後の授業が始まりました。

今月は、手前味噌の仕込みを行いました。通常であれば、大豆を一晩水に浸し、鍋等で6時間ほど湯がくのですが、今回は講師の方が地獄蒸しで蒸して下さった大豆を使用しました。温泉地九重町ならではの方法ではないかと思います。

柔らかくなった大豆をビニール袋に入れて潰す作業は、実際に行うと難しく、手で潰したり、足で踏んでみたり、膝を使ったりと様々な方法で潰しましたが、袋の中で大豆が逃げ、潰したつもりでも大豆の粒が残っていました。これも、手前味噌らしさかもしれません。

潰した大豆と麴をよく混ぜ、よく空気を抜きながら樽などの容器に詰めていきました。落し蓋をした後は、通常漬物石などで重しをするのですが、袋に入れた塩を重しにすると、塩の殺菌作用で、カビが生えにくくなるという知恵を教えてくださいました。あとは、梅雨が明けるまで待つだけです。

今回、第1期の受講生が昨年作った味噌を持ってきてくれており、試食をしました。食べてみるとちょうど良い塩加減で、コクがあり、販売されている味噌とはまた違ったおいしさでした。プラスの授業は、『家庭の防災』ということで、県防災アドバイザーの方のご自身の経験から災害への心構えをお話ししていただいた後、実際に避難所などで使用される『段ボールトイレ』の体験や市販のお菓子を使った非常食を試食しました。大事なことは、

1. 想定にとらわれるな！（想定にとらわれないこと）
2. 最善を尽くせ！（最善をつくすこと）
3. 率先避難者たれ！（率先避難者であること）

という事です。皆さんにも覚えておいていただけたらと思います。

この1年間、限られた時間の中ではありましたが、受講生同士のコミュニケーションがしっかりできており、良い雰囲気の中での授業だったのではないかと思います。

新年度も『くらしの学校』開校予定です、4月に募集を行ないますので、是非お申し込みください。



●お問い合わせ 九重文化センター ☎76-3888

九重ふるさと 自然学校

2019年度（上半期）、九重ふるさと自然学校では下記のプログラムを実施予定です。奮ってご参加ください。

自然で遊ぼう！おやとこ～田んぼの巻～

田植えと春の生きものしらべ！

生きものたちが動き出す春。どんな生きものに会えるかな？
春の田んぼの生きものをしらべた後は、みんなで苗を一本一本手植えしていきます。どろんこになりながら、田んぼの春を楽しみましょう！

- ◆日 時：5月25日（土）10:00～15:00
- ◆集合場所：九重自然教室「さとばる」（九重町田野1726-143）
- ◆参加費：大人：1,100円、子ども（3歳以上）：600円＋教材費300円
- ◆申込締切：5月18日（土）



夏の田んぼの生きものしらべ！

生きものも元気いっぱいになる夏。苗はどれくらい生長したかな？夏の田んぼにはどんな生きものがあるかな？

高原の夏、青田風に吹かれながら、みんなで生きものを捕まえてしらべよう！

- ◆日 時：7月14日（日）10:00～12:30
- ◆集合場所：九重自然教室「さとばる」（九重町田野1726-143）
- ◆参加費：大人：600円、子ども（3歳以上）：400円＋教材費300円
- ◆申込締切：7月7日（日）



*教材は大人の方もお求めになれます（別途300円）
*内容は、天候等によって変更する場合があります。予めご了承ください。

川の生きものしらべ

九重町は九州最大の河川・筑後川の最上流部の1つです。筑紫平野・有明海を潤す九重町の清流で魚や水生生物を探しましょう。ライフジャケットを着用しての川遊びもお楽しみに。

- ◆日 時：7月27日（土）13:30～17:30
- ◆集合場所：九重自然教室「さとばる」（九重町田野1726-143）
- ◆参加費：大人600円
子ども（小中学生）400円
- ◆申込締切：7月19日（金）



月イチ！さとばる自然観察ウォーク

九重の知られざる自然観察スポット！「さとばる」をスタッフがお案内します。野道を行きながら、ゆっくりのんびりと九重の自然を味わいましょう。何に出会うかは、毎月のお楽しみ。さあ、90分があつという間に過ぎていく、心のデトックスタイムへ。

- ◆日 時：6月9日（日）、7月7日（日）、8月18日（日）
【午前の部】10:30～12:00 【午後の部】13:30～15:00
- ◆集合場所：九重ふるさと自然学校事務所（九重町田野1726-408）
- ◆参加費：200円
- ◆申込締切：各回、開催日の3日前まで



バードコールづくり

ネジをうまく回すと、鳥の鳴き声のような音が出せるのがバードコール。鳴らすと野鳥が近寄って来るかも！

- ◆日 時：8月12日（月・祝）
【午前の部】10:00～11:00、【午後の部】13:30～14:30
- ◆集合場所：九重ふるさと自然学校事務所（九重町田野1726-408）
- ◆参加費：500円
- ◆申込締切：8月5日（月）



●お申込み・お問い合わせは九重ふるさと自然学校（☎73-0001）まで

町からのお知らせ

町営簡易水道の水質検査計画

建設課では、水道水の安全確認のため、水道法に基づき毎月定期的な水質検査を実施しています。

水道法の施行規則では、新年度に実施する水質検査の内容について「水質検査計画を作成し、需要者へ公表すること」とされています。

町営簡易水道の「平成31年度水質検査計画」を作成しました。閲覧をご希望の方は建設課（役場2階）までおこしください。

■お問い合わせ 建設課
(☎76・3811)



各種相談

人権なんでも相談所

法務大臣から委嘱された人権擁護委員が、さまざまな人権に関するご

相談に応じています。相談は無料で秘密は固く守られます。

■とき 4月18日(木)
午前10時～午後3時

■ところ 九重町役場3階会議室

■内容 差別を受けた、プライバシー侵害を受けた、インターネット上で誹謗中傷された等

行政相談

行政相談委員は、国の役所などの仕事についての身近な相談窓口です。わからないことや困ったことなどお気軽にご相談ください。

■とき 4月10日(水)
午後2時～午後4時

■ところ 野上公民館

■その他 相談無料。予約不要

■お問い合わせ 総務省大分行政監視行政相談センター
(☎097・533・1100)

精神保健福祉相談 (ひまわりの相談)

■とき 4月11日(木)午後2時～

■ところ 玖珠総合庁舎 3階

■内容 うつ病や認知症等の本人及び家族等に対する専門医による医療相談

■その他 相談無料。事前予約必要
■予約・お問い合わせ

県西部保健所地域保健課
(☎0973・23・3133)

大分県行政書士会日田支部 無料相談会

■とき 4月4日(木)
午後1時～午後4時

■ところ 九重町役場3階会議室

■内容 相続、遺言、農地転用、許認可申請等

■お問い合わせ 大分県行政書士会
日田支部 (☎72・4680)

認定司法書士「無料法律相談会」

■とき 4月12日(金)
午後1時～午後3時

■ところ 九重町役場3階会議室

■内容 相続、登記の名義、多重債務問題や悪質商法トラブル等

■その他 原則予約不要（予約優先）
■予約・お問い合わせ 大分県司法書士会青年の会（担当 大野）
☎080・6928・7730

大分県交通事故相談（無料）

被害者・加害者、人身事故・物損事故、何でもご相談ください。

【電話・面接相談】

■とき 月曜日～金曜日（祝日、振替休日、年末年始の休日を除く）
午前8時30分～正午、午後1時～

午後5時15分

■ところ 大分県庁 別館5階

■お問い合わせ 交通事故相談所（県生活環境部生活環境企画課内）
☎097・506・2166

【巡回相談（予約制）】

■とき 4月9日(火)
午前10時30分～午後3時

■ところ 県西部振興局（日田市）

■お問い合わせ 県西部振興局
(☎0973・23・2200)

お知らせ

協会けんぽの加入者の皆さまへ
保険料率改定のお知らせ

平成31年3月分（4月納付分）から保険料率が変わります。

■健康保険料率

【大分支部】
10・21%（平成31年2月分まで）
10・26%

■介護保険料率

【全国一律】
1・73%（平成31年2月分まで）
1・57%

※40歳から64歳までの方（介護保険第2号被保険者）には、健康保険料率に介護保険料率加わりま

す。
※健康保険料率と介護保険料率は、労使折半となります。

※任意継続被保険者の方は、4月分の保険料から改定されます。

■お問い合わせ 全国健康保険協会
(協会けんぽ) 大分支部
(☎097・573・5630)

軽減税率対策補助金が 用意されています

今年の10月1日に予定されている消費税率引上げの際には、軽減税率制度が実施され、税率8%と10%、双方の商品を取り扱う事業者は様々な対応が必要となります。

こうした事業者を支援するため、国において軽減税率に対応するためのレジや受発注システム、請求書の発行を行うシステムの改修・導入に対する補助金が用意されています。詳しいことについては、お問い合わせください。

■お問い合わせ

軽減税率対策補助金事務局
(☎0120・398・111)

試験・講習会

国税専門官採用試験受験者募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験(大学卒業程度)の受験者の募集をしています。

申込受付は、平成31年4月上旬を

予定しています。受験資格等の詳細は、人事院ホームページをご覧ください。どうか、お問い合わせください。

■お問い合わせ

◎人事院人材局試験課
☎03・3581・5311
◎熊本国税局
☎096・354・6171
◎日田税務署
☎0973・23・2136

裁判所職員採用試験(総合職試験及び一般職(大卒程度)試験)

■とき 5月11日(土)

■受付期間

【インターネット】4月1日(月)午後3時～4月9日(火)
【郵送】4月1日(月)～4月3日(水)

※原則、インターネット申込みを利用してください

■その他 受験案内及び受験申込書は最寄りの裁判所で配布

■お問い合わせ 大分地方裁判所
(☎097・532・7161)

6月受講生募集 (ハロートレーニング)

■募集コース 電気システム科
(デュアルコース)

■募集期間

4月1日(月)～4月26日(金)

■訓練期間

6月4日(火)～11月29日(金)

■その他

4月23日(火)に説明会を実施

■お問い合わせ

ポリテクセンター大分
(☎097・529・8615)

平成31年度前期技能検定試験

技能検定は、働く人達の持っている技能を一定の基準により検定し、これを公証する技能の国家検定制度です。

■申請期間

4月3日(水)～4月16日(火)

■実技試験

6月7日(金)～9月10日(火)

■実技試験問題公表 5月31日(金)

■学科試験 7月14日(日)、8月25日(日)、9月1日(日)、9月8日(日)

■合格発表 10月4日(金)

※3級のみ8月30日(金)

■技能検定実施職種

【1・2級】34職種56作業
【単一等級】2職種2作業
【3級】9職種12作業

※詳細はお問い合わせください

■申込み・お問い合わせ
大分県職業能力開発協会
(☎097・542・3651)

平成31年度第1回 危険物取扱者試験

■とき 6月23日(日)午前10時～

■ところ 県立日田林工高校(予定)

■試験内容
甲種・乙種(全類)・丙種

■願書受付期間

【電子申請】

4月9日(火)～4月22日(月)

【書面申請】

4月12日(金)～4月25日(木)

■申込み・お問い合わせ

消防試験研究センター大分県支部
(☎097・537・0427)

介護職員初任者研修

■とき 5月16日(木)～8月9日(金)

カリキュラムによる期間中の27日間(週3日程度)。午前9時～午後4時。最長で午後6時の場合有、実習3日間は平日

■ところ

日田地域福祉事業所虹の家

■対象者

どなたでも受講いただけます

■募集人員 定員20名

(定員になり次第締め切り)

■受講料 75,600円

(テキスト代、実習費、雑費込み)

■申込方法 申込用紙を郵送、FAX、持参で提出してください

■申込み・お問い合わせ

労協センター事業団日田地域福祉事業所虹の家
(☎0973・25・5011)



「平成31年 全国春季火災予防運動」

『忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認』

を統一標語として、3月1日から7日までの7日間にわたり、火災予防運動が実施されました。日頃忘れがちな火災に対する警戒心を喚起しましょう！

…… 消火への備え ……

- 住宅用火災警報器を設置し、いち早く火災を発見する。
- 風呂の水をくみ置きしておくなど、身近に水の用意をしておく。
- 消火器やスプレー式の簡易消火器具などを備える。消火器具は定期的な点検を心がけ目のつくところに置く。

…… 初期消火の三原則 ……

- ①早く知らせる
どんなに小さな火災でも大声で隣近所に異変を知らせ、援助を求めすぐに119番に通報する。
- ②勇気を持って初期消火を
出火から3分以内が消火できる限度と言われています。消火器等が無くても、座布団で叩いたり、水に浸した布団で覆ったり身近なものを活用する。
- ③避難は早めに
天井に火が燃え移ったら、消火器で消すことは困難です。すぐに安全な場所まで避難しましょう。

お問い合わせ 玖珠消防署 警防係 ☎ 72-2141

編集後記

今年度最後の広報このえ発行となりました。この一年間は取材をとおして、住んでいる地区以外の町内の行事やイベント等もたくさん知ることができた一年になりました。取材等にご協力いただきありがとうございました。

ただ、誤字等のミスも多く皆様にご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。最後の最後でミスがないようにと気を引き締めているつもりですが果たして…といつもの不安を感じつつ、一年間お読みいただきありがとうございました。 Tomo

交通安全 2019・2月末

町内地区別事故発生状況

地区別	人身事故			物損事故	
	死者	負傷者	件数	件数	計
東飯田	0	0	0	4	4
野上	0	2	1	9	10
飯田	0	6	1	32	33
南山田	0	3	3	14	17
計	0	11	5	59	64

人の動き

2月1日～2月末日届出分

人口と世帯

人口	9,505 人	(- 18)
男	4,536 人	(- 10)
女	4,969 人	(- 8)
世帯	3,896	(- 3)

() は前月からの増減

出生

(敬称略) おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
えとう 衛藤 然亮	男	清治	豊後中村住宅
かとう 加藤 瑠莉	女	元喜	川下北
ごとう 後藤 咲良	女	大	引治二
さとう 佐藤 裕晃	女	剛輝	小垣
さとう 佐藤 蓮	男	政孝	中央四
ひら 平 桜緋	女	祥悟	川下北

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
麻生 良昭	89	北恵良三
梅木 時彦	87	西
梅木 玲子	73	桐木一
永樂 和三郎	75	串野上
工藤 啓介	81	中央二
佐藤 サツキ	91	滝上
佐藤 春子	86	生竜
志賀 義則	81	中村上
篠原 八郎	100	南区
田吹 勝吉	91	川東上下
時松 千里	97	北方
帆足 タケノ	94	中下
松木 重記	94	下旦七
森 エミ子	87	栗野本村

町の面積/271.37km²

町の木/くぬぎ

花/ミヤマキリシマ 鳥/カッコウ

2019年3月・4月休日当番医

● 月	日	医療機関名	住所	電話
● 病院	3月 21日	矢原医院	野上	77-6121
	24日	荒木医院	森	72-2466
	31日	北山田クリニック	北山田	73-2030
● 病院	4月 7日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
	14日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
	21日	麻生消化器科内科	山田	72-7100
	28日	友成(町田)医院	町田	78-8811
	29日	井上医院	恵良	76-2711
	30日	三池循環器内科クリニック	塚脇	72-6101

● 月	日	医療機関名	住所	電話
● 歯科医	3月 21日	井上第2歯科医院	玖珠町	72-5983
	24日	はたの歯科医院	日田市	0973-22-7736
	31日	井上歯科医院	日田市	0973-22-3305
● 歯科医	4月 7日	せさき歯科	日田市	0973-23-6481
	14日	相良歯科医院	玖珠町	72-0214
	21日	高田歯科医院	日田市	0973-28-7019
	28日	田吹歯科医院	日田市	0973-24-5510
	29日	おの歯科クリニック	日田市	0973-22-6118
	30日	倉成歯科医院	玖珠町	72-0450

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎ 72-2141 ● 火災の確認は ☎ 72-5100



土筆

杉菜の胞子茎で、つくづくし・つくしんぼ・筆の花とも言う。早春の堤や野原、畦の雑草の中に生え群がっている。摘んで土筆和えにしたり、佃煮の酢物などにして食べる。
揚句は高濱虚子の実娘である星野立子が初めて作ったと言われている句である。

ま、事の飯もおさいも土筆かな 星野

立子 (玉藻)

今月の推薦句

寒月や星の数ほど友の恩 泉 溪

寒月は冬の月よりもいちだんと冷厳な月。思わぬ災難に遭い、改めて痛感する友の情。俳句は、詠み手と読み手によって完成させる文芸。それを改めて感じさせる一句。

節分や平均余命の豆を撒く 高倉 直人

「平均寿命の豆」のフレーズが一句を全く違うものに変えました。終活も意識しながら、なお、残りの人生を悔いなく愉しく生きようという気概が伝わってきます。

雪解けの雫ダイヤに変わる時 林 香澄

雪解けの雫がダイヤに変わるという想像力が凄い。その映像が映画のワンシーンのように浮かんできます。「雪解けの雫」で軽く切る「句またがり」の一句。

揚雲雀まちに未来の青写真 小川 良子

空高く舞い上がる雲雀と町の未来の青写真をうまく取りあわせました。まちづくりへの期待感も大に膨らみます。

廃校に生徒どこかとホーホケキヨ 重 吉

廃校跡の学校で聞く鶯の声は、重吉さんには「あるじはどこに行った？」と聞こえました。静寂感の中での鶯の声に春の訪れもはっきり感じています。

読者俳句

元気が出る俳句 その⑥

見開きのノートにまづは春と書く 土居あき子

「まづは春」と書いたあと、いかなる言葉が記されたのか、俳句は何も語りません。《謎は謎のままでよろしい夏の果》という句もありますが、そのあたりはいつさい説明しないのが俳句の要諦です。
「水温む鯨が海を選んだ日」の表題句となった代表作の一つ。海に鯨が生まれたのではなく、鯨が海を選んだと考えるだけで、水はほんの少し温かくなりそうです。
「観覧車より夕焼のありつたけ」の「ありつたけ」はとても感じの出た表現。逆に、「まる洗ひして猫の子のこれつぽち」も経験者はなるほどとなくはずくはず。《めくるめくとは千の日傘の回ること》《風光る糸屋に糸の色あまた》など、ほかにも鮮やかな場面が詠まれています。

佳作 十三席

峠越え河津桜に海のあお 則子

病む膝の機嫌よろしき冬日かな 八千子

春時雨過ぎて蕾の二つ三つ 桐友

シャボン玉終末時計二分前 豊國

春一番頭上の雲西へ西へ 律子

水温みさばさばと鍛洗う女 左世美

老木の梅一輪の重みかな ヨウ子

日溜まりに早くも息吹く路の臺 文雄

ひいな様飾りしわれは八十路かな マサヨ

つくしんぼ平成最後のお客様 好美

すだれ梅川面に映し春まじか 恵津子

湯気昇る姫と泡と囀りと 千ズ子

春耕や緩む大地を踏みしめる 昭真

▽動植物や無生物の自然などを人格のあるもの、生命のあるものと見なして表現する修辞法を「擬人法」と言います。擬人法を用いるときは、対象(題材)への深い観察と分析、想像力が必要です。▽初投稿のお二人(重吉さん、ミサヲさん)の句は擬人法の成功例。▽さて、以前からリクエストもありました「俳句教室」ですが、四月からとりあえず、南山田公民館で計画中です。ばつばつ始めてみようかと言う方、大歓迎。お誘い合わせ参加下さい。

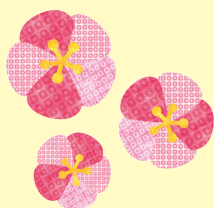
九重寿大学(文芸部) 俳句ゼミ

◇二月句会の高点句
如月の万年山の表情まだ硬く 佐藤ミサヲ

如月は二月の異名。表情がまだ硬いというのは、春を待ちわびる作者自身かも……。

「募集中です」

九重寿大学の文芸部(俳句ゼミ)の会員を募集しています。初心者大歓迎です。是非、あなたもご参加を。詳しくは九重町文化センター寿大学事務局まで
☎7613888(直通)



4月号の締め切りは、3月31日(必着)です。最低2句以上おつくりになり、ハガキで応募下さい。字あまりや季重なりなどは添削をする場合があります。また添削希望の方にはお葉書で返送させて戴いています。(宛先 九重町役場・企画調整課)

今月の言葉 いま ここ 自分 その合計が自分の一生